

【参加者用】

公益財団法人沖縄県スポーツ協会

新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン

大会開催前（2週間前～）

1. 本ガイドラインの内容を確認し、関係者へ周知徹底すること
(ガイドラインについて、チームでの事前ミーティング等必ず実施すること)
2. 健康観察（大会2週間前～当日）
 - ・参加者一人一人の健康観察を行うこと（別添様式を活用してください）
 - ・指導者や、会場入りを予定している保護者等も同様に健康観察を行うこと
3. 離島参加者等への確認
 - ・空路及び公共交通機関を利用する場合は、利用した便や座席を控え、マスク着用や手指消毒の携行等の感染対策を行うこと
 - ・宿泊を伴う場合は、可能な限り個室対応とし、体調不良者等の対応について、予め宿泊先と調整すること

大会開催時

1. 下記6項目について、提出様式にて大会主催者へ報告すること
 - ※ 項目④～⑥に該当する場合や当日発熱のある場合には参加を見合わせること
 - ①大会参加同意書（未成年の場合は保護者署名必須）
 - ②氏名・連絡先
 - ③大会当日の体温（自宅にて出発前及び会場到着後の2回検温を実施すること）
 - ④過去2週間以内に発熱（37.5度以上）、息苦しさ、強いだるさや風邪等症状の有無
 - ⑤過去2週間以内に感染拡大地域や国への訪問歴、または当該地域から来沖された方との濃厚接触の有無
 - ⑥過去2週間以内に感染の疑いのある方または感染者との濃厚接触の有無
2. 会場へ持参するもの
 - ・マスク（代表者はマスク忘れや破損等の為の予備のマスクを持参すること）
 - ・手洗い後に手を拭くためのタオルを各自持参すること
3. 受付について
 - ・代表者1名にて提出様式を取りまとめのうえ、受付対応すること
 - ※各自出発前に自宅にて検温のうえ、発熱等の症状が見られる場合は参加を見合わせるよう周知を徹底すること
 - ・受付完了後は、チームでまとまって会場へ入場をすること
 - ・会場入場の際は必ず手指消毒をすること
 - ・靴は靴箱を利用せず、各自で管理すること
4. 大会開催中の注意事項
 - ・大会期間中はマスクを着用すること（競技中のマスク着用は主催者の指示に従うこと）
 - ・こまめな手洗いや手指消毒を実施すること
 - ・試合終了後の座席等の消毒については、参加チームにて実施すること
 - ・控場所や観客席では、人との間隔を出来るだけ2mあけること

- ・握手やハイタッチ等の身体接触は控える事
- ・大声での応援や会話は控えること
- ・更衣室等の利用は短時間の利用とすること（人数制限等がある場合は遵守すること）
- ・タオルや水分補給器は個人で持参し、共用で使用しないこと（共用物については管理・消毒を徹底すること）
- ・食事の際は大皿など共用のものは避けること
- ・ゴミの廃棄についてはビニール袋等にて密閉し、持ち帰ること
- ・会場へ長時間の滞在は避け、事前・事後のミーティング時間の短縮等工夫を講じること
- ・イベント参加前後の懇親会は控えること

大会終了後の対応

1. 大会終了後2週間は大会開催前同様健康観察を行うこと
2. 大会終了後2週間以内に発症した場合、速やかに主催者へ連絡すること

※その他、競技上のガイドライン等があれば追加して下さい。

その他全般事項

1. 上記事項を遵守できない参加者には、他の参加者の安全確保の観点から、参加の取消や、途中退場を求める場合がある
2. 大会参加者から感染者が出た場合、以下の項目に協力を依頼する場合があります
 - 保健所の聞き取り調査への協力
 - 濃厚接触者となった場合、接触から2週間の自宅待機への協力
3. 新型コロナウイルス接触確認アプリの利用にご協力下さい

アプリのインストール方法

(AppStore または GooglePlay で「接触確認アプリ」で検索・インストールして下さい)

Google Play



App Store



大会中止等運営に係る判断

1. 県内において、関係者及び参加者以外の感染者が出た場合には、感染予防対策を強化のうえ開催が可能か判断する（県策定の「第2波、第3波に備えた警戒レベル指標」参考）
2. チーム関係者において感染者が出た場合には、当該チームの参加を認めない
3. 大会関係者に感染者が出た場合、状況を確認のうえ、大会を中止する場合がある
4. 感染拡大により、緊急事態宣言等が発令した場合には大会を中止する
5. 大会当日、会場にてチェックリストに該当する参加者を確認した際は、所属するチームの参加を認めない場合がある

～～～ みんなで守ろうみんなの安心 ～～～